

現在、当院に入院された患者様を対象として、保管している診療後の診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、国立循環器病研究センター倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身またはご家族の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。お申し出による不利益は一切ありません。

【研究課題名】

JROAD-DPC(循環器疾患診療実態調査)による非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明と二次調査研究

【研究対象者】

2005年1月～2020年12月の間に、当院に非動脈硬化性心筋梗塞にて入院された患者様。

【利用している診療情報等の項目】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液(心筋梗塞指標、肝臓機能指標、腎臓機能指標、血糖指標、コレステロール指標、炎症反応指標、心不全指標)、冠動脈造影所見を含めた画像診断(血管内超音波検査、光干渉断層計、近赤外線を利用した画像診断装置、血管内視鏡、MRI、核医学検査、CT)、内服薬、冠動脈疾患に対する各種治療内容、退院後の予後

【利用の目的】(遺伝子解析研究: 無)

非動脈硬化性心筋梗塞の特徴・機序解明、本邦における治療実態の調査、ならびに適切な治療法を明らかにすることを目的としています。非動脈硬化性急性心筋梗塞は発生頻度が少ない疾患であり、予後不良かつ適切な治療も確立されていない疾患です。このため、本研究により非動脈硬化性急性心筋梗塞の原因、予後、治療法を明らかにすることにより、非動脈硬化性急性心筋梗塞の診療の改善につながることを期待されます。

【利用期間】

研究許可日より2030年3月31日までの間(予定)

【共同研究機関・研究者】

上記のカルテ情報を、別紙に記載する研究機関と共有して、共同で研究を進めます。

【この研究での診療情報等の取扱い】

センター倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

本研究で得られた情報を将来、他の研究等の目的で二次利用する可能性や、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、藤田医科大学の「人を対象とする医学系研究に関する情報公開」ページに掲示いたします。(URL: <https://fujita.bvits.com/esct/publish.aspx>)

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

藤田医科大学病院 循環器内科・准教授 村松 崇
電話 [0562-93-2312]